

10月 図書館だより

令和4年10月
栃木南中学校



いよいよ読書に最適な秋の到来です。

今月末には南斗祭があり、その準備でなにかと忙しいと思いますが、忙しいときほど意識的に図書室に足を運び、気分転換を図るのも大切です。いいなと思う本を見つけて、あなたの世界を広げましょう。

★ 9月 クラス別貸出冊数 ★

1年1組	3冊	2年1組	10冊	3年1組	8冊
1年2組	12冊	2年2組	3冊	3年2組	23冊
1年3組	10冊	2年3組	16冊		



図書委員のおすすめ本



2年 福富 陽斗 さんのおすすめ
日本の歴史 よくわかる近代史2

山本 博文

この本は、近代における日本の歴史の日中戦争と太平洋戦争に重点を置いて描かれている漫画です。この本を読めば、少し覚えるのが難しい日本における1900年代の歴史の出来事を、楽しくそして簡単に覚えることができます。皆さんもぜひ読んでみてください。



2年 奈良部 未来 さんのおすすめ
さよなら嘘つき人魚姫

汐見 夏衛

居場所がなく、似たような傷を抱えた少年と少女が寄りそう事で、互いに足りない部分を埋めていき、成長していく物語です。生きるとは何かを考えさせられる一冊です。ぜひ読んでみてください！



2022・第76回 読書週間

この一冊に、
ありがとう

読書の秋 到来!!

読書運動推進協議会 標語
この一冊に、ありがとう

みなさんも、「ありがとう!」といえる本に出会えるといいですね。



「読書週間」は終戦後の1947年、「読書の力によって平和な文化国家を創ろう」と開催されました。講演会や本に関する展示会が開かれたそうです。時は過ぎ、「読書週間」は日本中に広がりました。

なお、本校では11月7日(月)から11月11日(金)までを読書週間とし、いろいろな活動を行います。まず読書週間に先駆けて、全校生徒のみなさんには読書週間に関する標語の作成をしてもらいました。ありがとうございました。

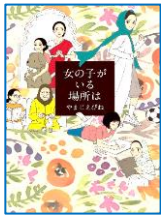
期間中にはみなさんの標語や優秀作品の掲示、先生や図書委員からのおすすめ本「わたしの一冊」の紹介などを行います。お楽しみに!!



新着図書案内



女の子がいる場所は やまじえびね

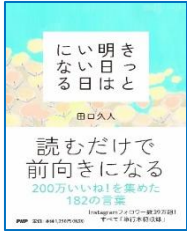


「ここに描かれている遠い国の少女と私たちは一緒だ。」そう、私たちは差別される側。モロッコ、インド、アフガニスタン、そして日本……国も宗教も文化も違う10歳の少女たちの物語。

男女問わず、みなさんも読んで考えよう！生きやすい世の中について。

きっと明日はいい日になる

田口久人

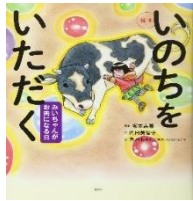


作者がインスタグラムに発表した言葉のうち、いいね!を集めた182の言葉を集めて本にしました。読むだけで前向きになれる本です。

絵本 いのちをいただく

みいちゃんがお肉になる日

坂本 義喜



家族同様にかわいがられて育った牛のみいちゃんは、酪農家の事情で食肉工場へ……。

その牛を苦しめないように処理をする人がいて、肉は私たちの元へと届く。いのちの輪がめぐっている。

人は話し方が9割

永松 茂久



人前で話すって苦手なあ。って感じる人は多いと思います。この悩みを解決する方法教えます。特別なことではありません。さあ、その方法は……？

読んだ人だけが知ることができますよ。

あした死ぬかもよ？

人生最後の日に笑って死ぬ 27の質問 名言セラピー。

ひすいたろう



あなたはいま生きています。それ以上の奇跡などありません。いつか死ぬ身であることに気づけば、今日という1日が、いかに可能性にあふれ、うれしく、ありがたいか気づくことでしょう。

死を考えることは、これからの生き方を考えることかも。

語源 500 面白すぎる謎解き日本語

日本語倶楽部

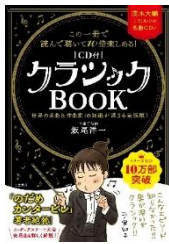


「やばい」は最近の若者言葉ではない！「おやすみなさい」は、なぜ「～なさい」と命令形なのか？……日本語の素朴な疑問が解消！あの言葉の誕生秘話に

驚く決定版!!

この一冊で読んで聴いて10倍楽しめる! [CD付] クラシック BOOK

飯尾 洋一



本書は、古今の時代を代表する作曲家の人物像やエピソード、作品を紹介。さらに、演奏形態や世界の音楽コンクールのことなど、雑学やエッセイもあります。この本を通じて、「クラシックの魅力」を思う存分、堪能してください。

クラシック作曲家列伝

バッハからラヴェルまで

12人の天才たちの愉快的素顔

やまみちゆか



漫画 & イラスト & テキストで、教科書には載っていない天才たちのちょっぴり不器用な人生に迫ります。知っているようで知らなかった等身大の人物像が色濃く浮かび上がります。

小説 こころ

夏目 漱石



日本で一番売れたときされる小説「こころ」が、美しいイラストと多くのふりがなとともに読めます。

中学生も大人も読める「こころ」がついにBL小説化!

夜に星を放つ

窪 美澄



かけがえのない人間関係を失い傷ついた者たちが、再び誰かと心を通わせることができるのかを問かける短編集。

第167回直木賞受賞作。

卵の緒

瀬尾 まいこ



僕は捨て子だ。その証拠に母さんは僕にへその緒を見せてくれない。代わりに卵の殻を見せて、僕を卵で産んだなんて言う。なぜ？

親子の絆について考え

させられる1冊。

雨降る森の犬

馳 星周



9歳で父を亡くした中学生の雨音は、立科で暮らす伯父・道夫のもとに身を寄せることになった。隣に住む高校生と親しくなり、二人は登山の楽しみに目覚めるが……。犬と人との交流が悲しくやさしい。

みつばちと少年

村上 しいこ



集団の中でうまくやっていけない松井雅也は、中1の夏休みを利用して、養蜂場で働くおじさんのいる北海道へ行くことに。養蜂の仕事の手伝い、イカめしコンテスト出場……。自然豊かな北海道でのひと夏をつうじて、雅也の心に変化がおこる。

モノクロの夏に帰る

額賀 澤



戦時中のモノクロ写真をカラーにして掲載した『時をかける色彩』という写真集が刊行された。この本がきっかけになり、保健室登校の中学生、アメリカから来た少年と福島で生まれ育った高校生など登場人物たちの世界が変わり始める。遠い昔の話のはずだった「戦争」を近くに感じたとき、彼らの心は少しずつ動き出し、小さな奇跡を呼ぶ。

昔の戦争のみならず、ウクライナの紛争についても書かれている。あなたたちも、この本をきっかけに考えよう!

小説 アルキメデスの大戦

佐野 晶



大日本帝国海軍が歩んだ激動の時代を、美しき若き天才数学者・榎直の生き様を通して描く感動作。

数学の力で、海軍の不正を阻止することはできるのか？

映画化されたので、タイトルを知っている人もいるのでは？

ナミヤ雑貨店の奇蹟

東野 圭吾



悪事を働いた少年3人が逃げ込んだ雑貨店。廃業しているはずの店内に、突然シャッターの郵便口から悩み相談の手紙が落ちてきた。

東野作品のなかでも、もっとも泣ける感動ミステリーです。これも映画化された本です。

